

コード	102040201
記入日	H26.5.26

課コード	124
課名	学校教育課
課長名	濱崎 健也
担当者	釜崎 儀弘

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	未来にはばたく海外研修補助事業
----------	-----------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 26 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	10
施策コード	102	施策名称	しまの交流ネットワークづくり	項コード	1
基本事業コード	10204	基本事業名称	国際感覚豊かな人材の育成	目コード	2
事務事業コード	1020402	事務事業名称	未来にはばたく海外研修事業費	細目コード	1369
関連計画			法令・条例規則等		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町内中学生		(対象指標1) 650人 (H25.5.1現在)				
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・中学生による韓国への海外研修を行い、島の子どもたちの国際性豊かな人材の育成を目指すため、新上五島町未来にはばたく海外研修事業実行委員会の事業に対し助成を行った。 →催行回数 1回 (4泊5日) →参加中学校 5校 →参加人数 6名	***** 補助金交付件数	***** 1件	***** 100.0%	***** 補助金交付件数÷ 補助金申請件数	***** 平成25年度
		① (達成率分析)	申請内容を精査し、補助金を交付した。			
		***** 参加人数	***** 6人	***** 100%	***** 参加人数÷ 計画参加人数	***** 平成25年度
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
	・グローバル化の進む国際社会において、国境を越えた国際交流は不可欠なものになりつつあり、日本人としての自覚を持ち主体的に生きていく上で必要な資質や能力の基礎を培い、国際理解教育を進めることは、非常に重要になっている。そこで、国際性豊かな人材の育成を目指すため、町内の各中学校から選出した生徒の海外研修を行うことによって、国際理解教育の推進を図るものである。	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		***** 外国語教育の推進	***** -	***** -	***** -	***** 平成25年度
		① (達成率分析)	本事業を実施することで、国際社会で活躍する人材を育てる外国語教育の推進が図られる。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 件	1	1		1	1				
	② 人	6	6		6	6				
成果指標	①									
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	1,869	1,869		1,869	1,869				
直接事業費 A	千円	1,169	1,169		1,169	1,169				
人件費 B	千円	700	700		700	700				
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	1,869	1,869		1,869	1,869				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	グローバル化の進む国際社会において、国境を越えた交流は不可欠なものとなっており、国際社会の中で生き抜くために必要な資質や能力の基礎を培い、国際理解教育を進めることは、非常に重要なものとなっている。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	海外の中学生との交流の中で、参加した中学生に与えた影響は大きい。国際社会に触れることが大事である。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	平成25年度は6名の参加であったが、1校につき複数名を参加させることにより、参加者及び他の中学生に与える影響は大きいものになる。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	今後1校から複数名参加することにより、各人の現地での活動の幅が広がり、事後報告などの発表により、多くの中学生に影響を与える。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	人材育成の一環であり、拙速に効果を求めることは困難であり、継続していく事が重要である。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	*****平成25年度新規事業*****
	今後、課題に向けた改善策	日韓問題などの政治情勢などが懸念されることから、派遣国の選定を検討していく必要がある。

2次評価	国際社会で活躍する人材を育てる外国語教育の推進に向け、外国語による実践的なコミュニケーション能力の育成を図るため必要ではあるが、海外情勢の外的要因に非常に大きく左右されるため事業実施のあり方を検討すること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●			このまま事業を継続		●		事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●			このまま事業を継続																														
		●		事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。